# 平成31年京丹後市議会3月定例会提出補正予算

平成31年2月20日京 丹後 市役 所

一般会計及び7特別会計、2企業会計の補正予算を編成し、2月26日に議案提出 (会期:3月28日までの31日間(予定))

## ■一般会計補正予算(第9号)

## 補正額 2億3,803万円の増額 (補正後354億5,869万円)

- ◆平成30年発生災害等の復旧経費、国の補正予算に伴うものなどを中心に計上するとともに、 年度末を見据えた各事業の歳入歳出精算見込み分を増減調整
- ◆平成30年度中に完了しない事業について、翌年度への「繰越明許費」を設定 新規追加21事業:11億2,131万円 金額変更8事業:1億2,560万円追加

凡例:◎→新規、●→拡充

## 災害復旧事業費の追加

●現年発生農地・農業用施設災害復旧事業 (説明資料 P.39)

3,800 万円

平成30年7月豪雨により被災した農業用施設の復旧経費〔平成30年割当分〕 農業用施設:7箇所 ※平成31年度への繰越明許費を設定

●現年発生公共土木施設災害復旧事業 (説明資料 P.40)

1億2,067万円

平成30年7月豪雨等より被災した公共土木施設の復旧経費〔平成30年割当分〕 道路:18箇所 河川:9箇所 ※平成31年度への繰越明許費を設定

●その他公共施設災害復旧事業 (説明資料 P.40)

1,050 万円

平成 30 年7月豪雨により被災した公共施設を復旧するため所要額を追加 西山林道:1 箇所 ※平成 31 年度への繰越明許費を設定

●過年発生農地・農業用施設災害復旧事業 (説明資料 P.39)

2,500 万円

平成 29 年の台風 18 号及び台風 21 号により被災した農地・農業施設の復旧経費 農地: 28 箇所 農業用施設: 24 箇所 ※平成 31 年度への繰越明許費を設定

## 国の補正予算を活用した事業

●内水処理対策事業 (説明資料 P.34)

<u>1.億</u>円

国の第2次補正予算を活用し、内水処理対策事業を前倒し計上

網野町: 小栓川雨水ポンプ場建設工事委託 ※平成31年度への繰越明許費を増額変更

#### ●京都丹後鉄道利用促進対策事業 (説明資料 P19)

1億883万円

鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 6,939 万円 鉄道事業の線路整備、信号設備等の整備経費

※平成31年度への繰越明許費を設定

・北近畿タンゴ鉄道車両整備補助金 1,691 万円 老朽化した普通車両を新型車両への更新経費

※平成31年度への繰越明許費を設定

・北近畿タンゴ鉄道災害復旧事業費補助金 1,535 万円平成30年7月豪雨等により被災した鉄道施設の復旧対応経費※平成31年度への繰越明許費を設定

• 京都丹後鉄道災害運行支援事業補助金 718 万円 平成 30 年7月豪雨により運休を余儀なくされた京都丹後鉄道への運行支援

## ◎商工支援事業 (説明資料 P.33)

400万円

消費税・地方消費税引き上げが低所得者及び子育て世帯の消費に与える影響への緩和、地域 消費の喚起を目的にプレミアム付商品券発行事業の実施に伴う準備経費

販売開始時期:平成31年10月下旬(予定) 購入対象者 :①平成31年度住民税非課税者

②3歳未満の子が属する世帯の世帯主

購入限度額:券面額 25,000円(販売額 20,000円)※プレミアム補助額 5,000円

※平成31年度への繰越明許費を設定

## その他の主な項目

## ◎京丹後市制 15 周年記念事業準備経費 (説明資料 P.17)

50 万円

平成31年度に市制満15周年を迎えるあたり、市民に広く周知し、市全体の一体感や活気を醸成するためのPR経費・懸垂幕、横断幕、のぼり旗を作成

#### • 地方バス路線運航維持対策事業 (説明資料 P.18)

1,842 万円

バス路線の維持・確保に要する補助金額の確定に伴う追加

・市町村運行確保生活路線維持費補助金 324 万円 自主運行路線(弥栄網野砂丘線の維持・確保に対する補助

・地方バス路線運航維持対策補助金) 1,518 万円 国庫補助対象路線の維持・確保に対する補助(9路線)

#### • **障害福祉サービス給付事業** (説明資料 P.21)

4,214 万円

サービス利用者の増加等により、サービス給付費の不足見込み額を追加

・障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費等 3,609 万円

• 障害児支援費 605 万円 (補正後予算額 15 億 2,225 万円)

### ◎市債の繰上償還 (説明資料 P.41)

300万円

平成 28 年度農業競争力強化基盤整備事業費(府営事業)の減額に伴う繰上償還金返済先:京都府市町村職員共済組合資金 返済予定日:平成 31 年 3 月 20 日

#### • 国民健康保険事業特別会計繰出金 (説明資料 P.21)

1,963 万円

平成 30 年度分の財政安定化支援事業費の確定により一般会計繰出金を追加 ※財政安定化支援分の繰出金 7.153 万円 (平成 30 年度一般会計繰出金 4億 7.411 万円)

#### • 介護保険事業特別会計繰出金 (説明資料 P.22)

1,935 万円

平成30年度分の執行見込みにより、一般会計繰出金の増減調整 (調整内訳)

介護給付費分 566 万円 要介護等認定事務費分 1,471 万円 介護予防事業分  $\triangle$ 1,059 万円 包括的支援事業・任意事業分 724 万円

事務費等その他 233 万円

(平成30年度一般会計繰出金 8億9,556万円)

## • 簡易水道事業特別会計繰出金 (説明資料 P.27)

2,513 万円

市債元利償還額の確定、高料金対策分の繰出し基準に伴う一般会計繰出金の増減調整(調整内訳)

高料金対策分 2,704 万円 児童手当分 20 万円 元利償還分(基準内) △136 万円 元利償還分(基準外) △75 万円 (平成 30 年度一般会計繰出金 2 億 4,228 万円)

### 韓哲・まちづくり夢基金への積立 (説明資料 P.17)

1,418 万円

寄附者の意向に沿って、韓哲·まちづくり夢基金へ積み立て。

・韓哲・まちづくり夢基金積立金: 1,418 万円(寄附金 1,416 万円 運用利子 2 万円)

#### ◎スポーツ施設整備基金を創設 (説明資料 P.38)

56 万円

峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業の推進にあたり、京都府の補助金を活用し、スポーツ施設整備基金を創設

#### • 庁舎再配置事業 (説明資料 P.15)

△1 億 4,140 万円

災害復旧事業を最優先に取り組むため、庁舎再配置事業費の一部を減額整理 〔網野本庁舎の解体撤去、旧五箇小学校の公文書庫、旧峰山幼稚園跡地駐車場は実施〕

#### く歳入>

#### • 財政調整基金繰入金

△1 億円

財政調整基金の繰入金を1億円減額 (補正後の繰入予算額 1億370万円)

## 【主な補正財源】

各事業に対応する国・府支出金、市債のほか、市税、地方交付税などで財源確保

京丹後市ホームページで補正予算編成の経過を公表しています。 各部局要求額→財政課・総務部長査定→市長査定

## 特別会計・企業会計の補正予算

## <特別会計>

■国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

補正額2,361 万円 (補正後予算額 66 億 9,871 万円)【主な内容】病院、診療所繰出金等の増

■国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算(第3号)

補正額 Δ1,594 万円 (補正後予算額 3 億 1,456 万円)
【主な内容】一般管理費、医療材料費等の減

■介護保険事業特別会計補正予算(第4号)

補正額 7,625 万円 (補正後予算額 64 億 5,921 万円) 【主な内容】地域密着型介護サービス給付費、介護給付費準備基金積立金等の増

■介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)

補正額 1,357 万円 (補正後予算額 6 億 3,957 万円) 【主な内容】備品購入費、予備費等の増

■簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

補正額 5,975 万円 (補正後予算額 15 億 1,208 万円) 【主な内容】水道施設改良工事費の減、予備費の増等

■公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

補正額 3,989 万円 (補正後予算額 31 億 8,689 万円) 【主な内容】下水道長耐震関連委託料の減 下水道長寿命化実施設計委託料、予備費の増等

■市民太陽光発電所事業特別会計補正予算(第 1 号)

補正額 740 万円 (補正後予算額 5,300 万円) 【主な内容】市民太陽光発電所事業基金積立金の増等

## く企業会計>

#### ■水道事業会計補正予算(第2号)

補正額収益的収入8万円 (補正後予算額 7 億 2,130 万円)補正額収益的支出0万円 (補正後予算額 8 億 2,959 万円)補正額資本的収入△2 億 4,390 万円 (補正後予算額 8 億 6,452 万円)補正額資本的支出△2 億 4,390 万円 (補正後予算額 8 億 6,452 万円)

【主な内容】

収益的収入 児童手当繰入金の増

資本的収入 中野浄水場の更新に係る水道事業債の減 資本的支出 中野浄水場の更新に係る建設改良事業費の減

継続費の変更 中野浄水場更新整備事業 (総事業費 21 億 4,070 万円)

変更前: 平成 29 年度~平成 31 年度 3 ヵ年 変更後: 平成 29 年度~平成 33 年度 5 ヵ年

#### ■病院事業会計補正予算(第3号)

補正額収益的収入1,262 万円 (補正後予算額 75 億 3,637 万円)補正額収益的支出1,262 万円 (補正後予算額 77 億 5,167 万円)補正額資本的収入△1 億 4,827 万円 (補正後予算額 13 億 4,690 万円)補正額資本的支出△1 億 4,779 万円 (補正後予算額 15 億 5,020 万円)

【主な内容】

収益的収入 弥栄・久美浜病院:医業外収益(国保特別調整交付金)の減

:医業外収益(補助金に係る収益化額)の増

収益的支出 弥栄病院:減価償却費の減

久美浜病院:減価償却費の増

資本的収入 弥栄・久美浜病院:病院事業債の減

: 一般会計繰入金(看護師修学資金貸付分)の増

資本的支出 弥栄病院:建物設備整備費の減、機械及び備品購入費の減

久美浜病院:建物設備整備費の減、器械及び備品購入費の減

<問い合わせ先> 総務部財政課 TEO772-69-0160